

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

不動産の販売を通じてお客様の幸福に貢献する「笑顔創造企業」

売上高営業利益率
3～5%自己資本比率
20%

② 中長期の経営戦略

1. 不動産販売事業

XEBEC認知度向上と活動範囲拡大。インターネット・SNS活用や多様な顧客層への販売チャネル拡大

2. 不動産管理事業

賃貸管理は他社物件含め管理戸数増加。建物管理はデュアルトップコミュニティと建物管理サービスで実施

3. 海外不動産事業

XEBEC購入者へのアフターサービス提供。マレーシア国内で建物管理事業と商業施設等の管理推進

③ 対処すべき課題

① リスクマネジメント体制

- ・物価上昇、金融リスク、自然災害などの多岐にわたるリスク対応
- ・2024年問題への対応。適切な開発スケジュールと工程管理

② ブランド価値の向上

- ・東京23区・駅近・高機能マンションのブランドPR強化
- ・用地仕入から管理までの総合不動産企業としてのコーポレートPR強化

③ 開発物件の安定供給

- ・東京23区駅近での用地情報への迅速対応
- ・景況感を踏まえた合理的かつ機動的な仕入体制構築

面接で使えるポイント

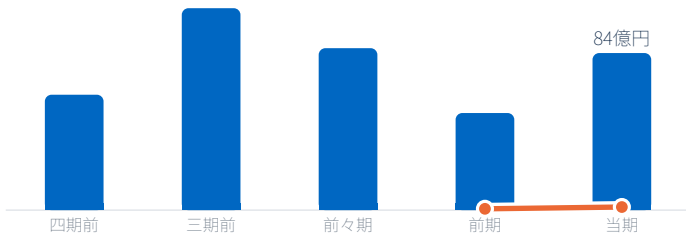
- ・東京23区の駅近というニッチ市場で、XEBEC認知度向上と販売チャネル拡大に注力する成長戦略
- ・2024年問題などの外部リスクに対応しつつ、採算性重視で安定成長をめざす経営姿勢
- ・用地仕入から賃貸管理・建物管理まで一貫した総合不動産企業として顧客資産を長期サポート

株式会社デュアルトップ

不動産業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 6月末日 ...

証券コード 3469

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
84億円

営業利益率
2.0%

財務健康度
32点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 58.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
918万円

不動産業内 26位/130社

平均年齢
45.3歳

不動産業内 16位/131社

平均勤続
6.9年

不動産業内 57位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)デュアルトップ【3469】：決算情報

株式会社デュアルトップ 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

